

FUTURE CREATION 2009

中部の未来 創造大賞

第10回

みなさんの「地域づくり」の活動を応援します

第10回「中部の未来創造大賞」について

「中部の未来創造大賞」は、地域づくりのための活動を表彰し、新しい時代にふさわしい中部の発展と啓発を促進しようとするものです。第10回目にあたる今回は、3部門で57件の応募をいただきました。表彰委員会による審査の結果、大賞1件、優秀賞5件、特別賞2件、奨励賞8件が選考されました。本冊子は、これらの選考された活動の概要を紹介するものです。今後の地域づくりに広く役立てていただければ幸いです。

募集部門



住民部門

個人やNPOなどの民間団体など、一般住民からの応募を対象



企業・学校部門

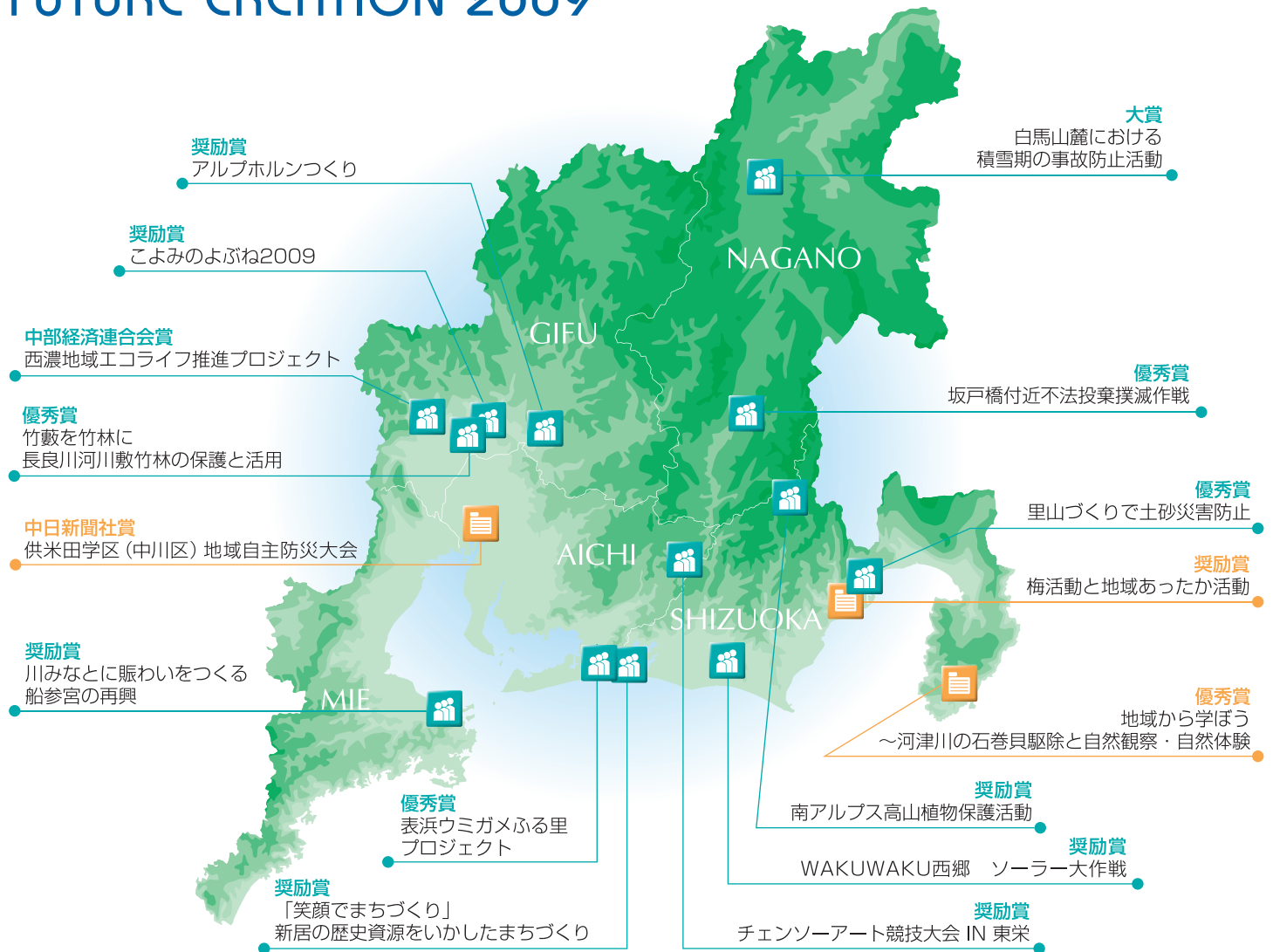
企業、学校、公益法人などからの応募を対象



行政部門

行政機関（国及び地方公共団体、公団・公社を含む）からの応募を対象

FUTURE CREATION 2009



CONTENTS

大賞

[住民部門]	白馬山麓における積雪期の事故防止活動……………	1
--------	-------------------------	---

優秀賞

[住民部門]	坂戸橋付近不法投棄撲滅作戦……………	2
[住民部門]	竹藪を竹林に 長良川河川敷竹林の保護と活用……………	3
[住民部門]	表浜ウミガメふる里プロジェクト ……………	4
[住民部門]	里山づくりで土砂災害防止 ……………	5
[企業・学校部門]	地域から学ぼう ～河津川の石巻貝駆除と自然観察・自然体験 ……………	6

中部経済連合会賞

[住民部門]	西濃地域エコライフ推進プロジェクト ……………	7
--------	-------------------------	---

中日新聞社賞

[企業・学校部門]	供米田学区（中川区）地域自主防災大会 ……………	8
-----------	--------------------------	---

奨励賞

[住民部門]	こよみのよぶね2009……………	9
[住民部門]	アルプホルンづくり ……………	9
[住民部門]	川みなとに賑わいをつくる船参宮の再興 ……………	10
[住民部門]	WAKUWAKU西郷 ソーラー大作戦……………	10
[住民部門]	「笑顔でまちづくり」 新居の歴史資源をいかしたまちづくり ……………	11
[住民部門]	南アルプス高山植物保護活動 ……………	11
[住民部門]	チェンソーアート競技大会 IN 東栄 ……………	12
[企業・学校部門]	梅活動と地域あったか活動 ……………	12

選考を終えて（表彰委員より）……………	13
---------------------	----

白馬山麓における 積雪期の事故防止活動



特定非営利活動法人 ACT

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城2809番地1
TEL 0261-72-6651
URL <http://www.actjapan.org/>



特定非営利活動法人ACTは、山岳地域および雪崩に関する事故防止活動と遭難救助活動を目的として、平成12年に結成されました。

主なメンバーは、山岳救助隊・山岳ガイド・山小屋職員・雪崩研究者など、山岳関係者で構成されており、具体的には以下の活動をしています。

- ・長野県北アルプス広域北部消防署に対して雪崩捜索訓練指導
- ・雪崩事故防止の啓発ポスターの自費製作と配布
- ・雪崩救助犬の訓練
- ・白馬村八方尾根、小谷村乗鞍岳に気象観測装置を設置、ホームページにて雪崩危険度予測を発信（八方尾根の観測装置は（独）防災科学研究所所有）
- ・年末年始の八方尾根冬山入山者調査及び安全意識向上への呼びかけ



気象観測装置設置とメンテナンス



雪崩救助犬訓練

坂戸橋付近不法投棄撲滅作戦



中川村商工会青年部

〒399-3802 長野県上伊那郡中川村大草4033-1
TEL 0265-88-2073



中川村に入る北の玄関口である国道153号の坂戸橋付近は、桜やアーチ式コンクリート橋が有名ですが、近年この付近での不法投棄が目立つようになったため、この地域の環境整備活動を目的に平成16年7月より、年3回以下の活動をしています。

- ・雑草を刈り、ゴミを捨てても判らない状況を打開
- ・地元保育園児に絵を描いてもらい、展示してゴミをすてられないように啓発
- ・雑草防止のため、木材チップを敷き詰め景観維持
- ・偽木ベンチを設置し、休憩場所としての整備
- ・桜の植樹や花壇の整備を行い、ゴミをすてられないように啓発、美化



私たちが育てたチューリップや桜が春には咲き乱れ、
美しい村をアピールしています



花壇の手入れ ひまわりやチューリップを植えて管理をします

竹藪を竹林に 長良川河川敷竹林の保護と活用



ボランティア 風と土の会

〒502-0071 岐阜県岐阜市長良3459-55

TEL/FAX 058-294-1010

URL http://www.gifu-nature.net/html/org/kaze_tsuchi.html



「できる事を、できる時に、できる分だけおこなう」をモットーに、竹林の間伐や下草刈り作業のノルマや強制は行わないという会の方針の下に、平成8年4月から活動を行い13年かけ、長良川河川敷の竹藪を竹林に整備して、公園化しました。公園は、温暖化防止の森林保護、市民の憩いの場、小・中学校の環境教育エリアとして、活用しています。間伐竹も竹炭焼成、竹細工の出前授業としても有効利用し、循環型社会の構築実験も目的としています。具体的には、以下の活動をしています。

- ・竹林公園の整備
- ・小・中学校への出前授業、自然体験塾の実施 等



竹の子まつり 竹細工指導



竹藪伐開 岐阜市職員研修で体験作業

表浜ウミガメふる里プロジェクト



NPO法人 表浜ネットワーク

〒441-3124 愛知県豊橋市寺沢町睦美665-12
TEL 0532-21-1192
URL <http://www.omotehama.net/>



地域の自然と文化が集積する表浜海岸をフィールドに、“アカウミガメのふる里の再生”をテーマに、地元の教育・研究機関(豊橋市立五並中学校、桜丘学園高等学校、豊橋技術科学大学、愛知大学など)や地元企業(デンソー豊橋製作所、patagoniaなど)と協働して次代を担う子ども達との環境体験学習など様々な活動を展開しています。

具体的な活動

- ・砂浜やアカウミガメについて理解を深めてもらうための砂浜・ウミガメ講座
- ・堆砂垣づくり(メダケや間伐材、シュロ紐など数年で自然に還る素材を用いた伝統的な養浜手法)
- ・名古屋港水族館や豊橋市立五並中学校と連携したアカウミガメの卵還元プロジェクト
- ・おいでん祭



デンソーECOレンジャー21



卵還元プロジェクト

里山づくりで土砂災害防止



特定非営利活動法人 森と水辺を育てる会

〒424-0061 静岡県静岡市清水区大内757
TEL 054-346-8513



「静岡市都市山麓グリーンベルト事業大内地区」と「二級河川 巴川総合治水対策特定河川事業大内遊水地」を対象に、行政・企業と協働し健全な里山の形成・水辺の保全ならびに青少年への環境学習に関する事業を行い、防災・自然環境の保全・青少年の健全育成を目的に以下の活動をしています。

- ・竹の伐採や梅、桜等の植樹による土砂災害防止
- ・里山の創出、遊歩道の整備及び維持管理活動
- ・青少年への環境教育ならびに体験学習



黒松の植樹で松林再生



小学生親子による竹の子掘り



地元小学生と協賛団体による梅の植樹

地域から学ぼう ～河津川の石巻貝駆除と自然観察・自然体験



河津町立河津中学校

〒413-0504 静岡県賀茂郡河津町田中72
TEL 0558-34-0074 FAX 0558-34-1074



鮎の生育環境改善のため、石巻貝を駆除し「鮎の川・河津川」を取り戻す事と併せて、河津川流域の自然学習・自然体験・自然観察・環境美化に取り組むことを通して河津川の自然のすばらしさを知り、自然愛護の精神を育てることを目的に以下の活動をしています。

- ・環境学習会
- ・石巻貝駆除活動
- ・鮎の友釣り教室
- ・野鳥観察会
- ・町内美化活動



増えすぎた石巻貝



作業に取り組む生徒たち

西濃地域エコライフ推進プロジェクト



西濃環境NPOネットワーク・西濃地域エコライフ推進プロジェクト実行委員会

〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪677-2-2
TEL 0585-22-1732 FAX 0585-22-2471
URL <http://www.ibigawamizueco.jp/kankyo/>

中部経済連合会賞



西濃地域のNPOが主体となり、市民や事業所、各行政と協働し、行政域を越えた2市9町での、ごみの減量化や地球温暖化防止（CO₂削減）を目的として、マイバック運動やマイ箸運動、マイパック運動など各地域の環境行動（植樹活動への参加や花の種、エコグッズと交換できるポイント制）を広げていく活動をしています。



揖斐郡池田町での植樹活動



不破郡垂井町での植樹活動



「お総菜バイキング」マイ・バック持参キャンペーン

供米田学区(中川区)地域自主防災大会



株式会社 山田組

〒454-0962 愛知県名古屋市中川区戸田五丁目1213番地
TEL 052-301-6121 FAX 052-303-2715
URL <http://www.yamadagumi.jp>



私たちは「行政と地域のつながり」「地域と企業のつながり」「地域住民同士のつながり」の再生を目的として、学区有志とともにユニークな防災活動の企画・運営をしています。

中学校区単位で毎年、テーマ性のある地域防災大会の開催(平成17年～)

- ・平成21年11月 防災アドベンチャー
- ・平成18年10月 防災クッキング教室

「防災・災害復旧訓練」を単なる訓練にせず、地域の誰もが楽しみながらこの行事に参加できる仕掛けを盛り込んでいます。

その結果、毎回小中学生からお年寄りまで、幅広い年代層が参加し、好評を博しています。



防災アドベンチャー



防災クッキング教室

こよみのよぶね2009



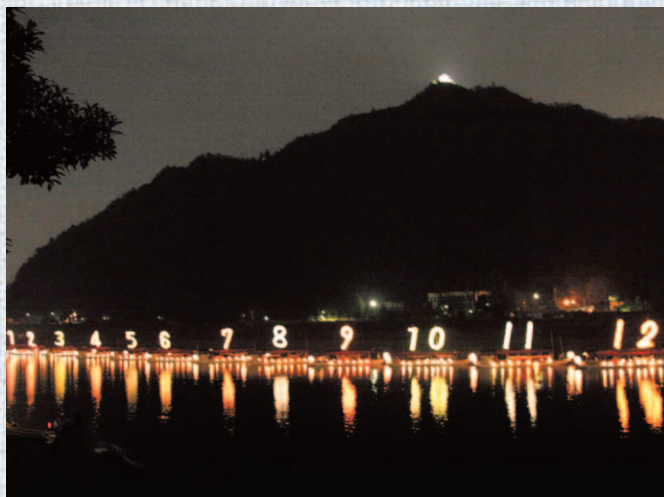
「こよみのよぶね2009」実行委員会

〒500-8382 岐阜県岐阜市数田東1丁目6-8カスガイホームズ内
TEL 058-268-6105 FAX 058-275-7125
URL <http://www.dnaand.org/>



2006年秋、岐阜市出身のアーティスト日比野克彦氏の大規模な展覧会が岐阜県美術館にて開催されたことをきっかけとし、アートで人々の心をつなぎ、岐阜の持つ魅力(DNA)を再発見するためのさまざまなプロジェクトが開催されました。その中心的なプロジェクトとして、和紙と竹を使用した巨大数字を象った行灯を長良川に流す「こよみのよぶね」を実施しました。その成功を受け、昨年度からは、市民、企業及び行政との連携・協働の強化を図り、市民ボランティアが行灯を製作する中で、和紙や提灯という岐阜の文化資産に触れる機会を創出しています。

今年の「こよみのよぶね2009」は、12月22日に長良川河畔一帯で開催します。



岐阜城、金華山、長良川といった岐阜市らしい場所での「こよみのよぶね勢揃い(1月~12月)風景

アルプホルンづくり



みのかもアルプホルンクラブ

〒505-0022 岐阜県美濃加茂市川合町3-4-29
TEL 0574-26-2393 FAX 0574-23-2393



根曲がり間伐材を使ってアルプホルンをつくることによって、間伐材の利用拡大や間伐の意義・山林荒廃など森林が抱える課題、森林整備、みどりの保全の必要性を市民に伝え、森林に入り遊ぶことの楽しさを市民に感じてもらう活動をしています。

また、活動が3年目に入り「アルプホルン」の本数も増え、演奏会、展示会などふれあいイベントの開催を積極的に行っています。



2009/10/24~25 「森と木のふれあいフェア」 主催：岐阜県（岐阜県庁前広場）

川みなとに賑わいをつくる船参宮の再興



NPO法人 神社みなとまち再生グループ

〒516-0004 三重県伊勢市神社港60番地
TEL/FAX 0596-36-3755
URL <http://www.kamiyasirominatomati.com>



神社みなとまち再生グループは、昔、船参宮客で栄えた神社港の活気を取り戻そうと地域住民や各種団体が協力して結成されたグループです。平成14年4月、宇治山田港開発や中部国際空港の建設、広域下水道事業の開始をまたとないチャンスと捉えて活動を開始しました。

港まつり、おんべ鯛船の入港など神社港で行われるイベントにも積極的に協力しています。



和船「みずき」



おんべ鯛船の入港

WAKUWAKU西郷 ソーラー大作戦



特定非営利活動法人 WAKUWAKU西郷

〒436-0343 静岡県掛川市五明98
TEL 090-6618-9525



小学校児童と地域住民、そして近隣企業や行政の協力を得て、地球温暖化防止と循環型社会構築などの環境学習教材として、西郷小学校に10kwの太陽光発電施設と学習用表示板（児童用、地区住民用）、太陽光照明灯、雨水貯留タンク、緑のエコカーテン等を設置するとともに、地域の住民が学校での環境学習の講師として、地球環境にやさしい人材育成や地域づくりを進めています。



常設倉庫



太陽光パネル

「笑顔でまちづくり」 新居の歴史資源をいかしたまちづくり



新居関所周辺まちづくりの会

〒431-0395 静岡県浜名郡新居町浜名501-1
TEL 053-594-8112



新居関所周辺まちづくりの会は、平成10年に、新居関所周辺の地区、5町の人達を中心となって設置されました。平成17年には、町主催のまちづくり塾で学んだ人達も合流して、活動の幅が広がり、現在では30名ほどの会員が所属し、活動をしています。新居関所周辺地域の歴史、文化、自然環境などの資源を活かし、より暮らしやすく、魅力あふれる地域とするため、住民が自ら考え行動するまちづくりを進めています。



小松楼の保存に向けた清掃活動



小学校の総合学習への参画

南アルプス高山植物保護活動



南アルプス高山植物保護ボランティアネットワーク

〒439-0019 静岡県菊川市半済2370-34
TEL 0537-35-1267



南アルプスの貴重な高山植物群落の復元・回復・保護を図るため、ニホンジカの採食圧により植生が衰退した場所等に植生保護柵の設置、登山者やニホンジカの踏み荒らしにより生じた裸地部の土砂流失防止を図るために、丸太柵工や伏工を実施しています。また、登山者が捨てたゴミ等を回収する活動をしています。



土砂流出防止作業



防鹿柵の補修作業

チェーンソーアート競技大会 IN 東栄



とうえい宝の山づくり実行委員会

〒449-0215 愛知県北設楽郡東栄町大字奈根字加久保56-2林業センター内
TEL/FAX 0536-76-1199
URL <http://orange.zero.jp/chainsawart/>



地域資源を活かした「まちづくり」の構想が発表され、その山林資源を活かした様々な活動がはじまっています。わたしたちは、未来を担う子供たちへ「木の素晴らしさや楽しさ」「森林の持つ豊かな可能性」「自然環境・循環の大切さ」を伝えるため、チェーンソーアーティストとして地域資源、観光の誘致策の一つとして、地域の活性化を図ることを目的として、活動しています。



森と緑づくりのパネル展示とアンケートコーナー (2009年度)



大会会場 (2009年度)

梅活動と地域あったか活動



静岡市立城山中学校

〒421-0135 静岡県静岡市駿河区小坂二丁目33番地
TEL 054-258-4646 FAX 054-257-8758
<http://www.shiroyama-j.shizuoka.ednet.jp/>



「梅活動」として、公園の草刈り、梅の剪定や収穫、花壇の手入れ等、植物を大切に育てるさまざまな活動により、命あるものを思いやる気持ちや自然の恵みに感謝する気持ちを育むとともに、仲間との協働による共有感、成就感を味わわせています。また、収穫した梅を梅干しにして、地域の方々との交流に活用し、中学生の活動に理解と応援をしていただくとともに、生徒の郷土を愛する気持ちを育てています。

「地域あったか活動」としては、一人暮らしの高齢者宅を訪問して交流することを通して、地域の一員としての意識を高め、自らの生き方を考える機会としています。



敬老会で梅干しを配付

選考を終えて (表彰委員より)

委員長

名城大学
理工学部教授 **まつ い 松井**

ひろし **寛**

平成12年度からスタートした『中部の未来創造大賞』も今年で10回目を数える。この10年間の応募総数は726件にもなり、この中部地方で様々な人達による様々な活動が活発におこなわれていることに改めて感銘を受けた。なお今年度から従来からの大賞、優秀賞、および特別賞に加えて、新たに奨励賞を設け、より広く顕彰活動対象の拡大を図った。

副委員長

名古屋工業大学
大学院教授 **やまもと こう し 山本 幸司**

こう し **幸司**

10回目を迎えた今回は応募数が減少した。社会基盤施設の運営や維持・管理を中心とする「地域づくり」に関わる活動が低下してきたわけではないと思われるので、当事務局に事前相談の上で、もっと積極的に応募頂きたいと思う。特に行政部門からの応募がなかったことは残念であった。ともあれ、今回受賞なさった団体の皆様には心より感謝と敬意を表させて頂く。

委員

三重大学
特命学長補佐 **わたなべ てい じ 渡邊 悌爾**

てい じ **悌爾**

応募者の大部分が住民部門で、しかも長年継続しながら活動者層が多様に展開されている組織が多いことを喜ばしく思う。「新しい公共」による国土マネジメントや地域活動が中部地域で根付いている手ごたえが感じられる。行政や企業・学校部門の創意あふれる奮起を望みたい。

委員

駿府静岡歴史楽会
事務局代表 **たけうち れい こ 竹内 礼子**

れい こ **礼子**

今回の現地調査では人間力による地道で根気の要る環境整備、国土保全の活動が印象に残った。いずれも危険が伴う活動で担う人々には動植物や気候などの基礎研究、技術の習得、家族の協力、自身の覚悟などたいへんな努力が必要である。今後、安全管理面での社会的なバックアップを期待したい。

委員

中日新開
論説委員 **まえだ こう じ 前田 弘司**

こう じ **弘司**

大賞となった「白馬山麓における積雪期の事故防止活動」は、予想以上に優れた活動内容で、現地調査の会員が感銘を受けたと思われる。創造大賞も十年の歴史を経たが、今後ともこのようなユニークな案件を期待する。

委員

(社)中部経済連合会
専務理事 **やまうち たく お 山内 拓男**

たく お **拓男**

全体的には、地に足のついた地元に溶け込んだ活動が多く、甲乙つけがたい難しい選考となったが、その中でも山岳事故防止活動、エコライフ活動、地域防災活動、自然保護活動に対して高い評価を行った。これからも地域に根ざした地道な活動に光を当てることで、活動に携わる方々の励みになればと考える次第である。

委員

国土交通省
中部地方整備局長 **とみだ えい じ 富田 英治**

えい じ **英治**

第10回を迎えた今回の「中部の未来創造大賞」には、地域住民、企業、学校等による、熱意ある活動や長期間継続されている活動が多く見られました。それぞれが様々な工夫・協働によって取り組まれており、「新たな公」としての役割を担う意識の高まりが感じられました。今後も、みなさんの活動がさらに継続・発展していくことにより、新しい中部の「地域づくり」に繋がっていくことを期待します。

中部の未来創造大賞推進協議会

国土交通省中部地方整備局
長野県
岐阜県
静岡県
愛知県
三重県
静岡市
浜松市
名古屋市

中日本高速道路株式会社 名古屋支社
名古屋高速道路公社
独立行政法人
水資源機構 中部支社
日本下水道事業団 東海総合事務所
独立行政法人
都市再生機構 中部支社
社団法人
土木学会 中部支部
中部電力株式会社
社団法人
中部建設協会
社団法人
日本土木工業協会 中部支部

社団法人
建設コンサルタンツ協会 中部支部
社団法人
長野県建設業協会
社団法人
岐阜県建設業協会
社団法人
静岡県建設業協会
社団法人
愛知県建設業協会
社団法人
三重県建設業協会
中日新聞社
後援/社団法人
中部経済連合会

中部の未来創造大賞とは？

これからの「地域づくり」は、社会資本の整備だけでなく、その維持・活用や環境保全、その地域の持つ歴史と伝統への配慮などを総合的に考え推進していくことが不可欠です。また、平成20年に閣議決定された国土形成計画（全体計画）では「新たな公」を基軸とする地域づくりの視点が盛り込まれています。「中部の未来創造大賞」では、このような観点から、民間、行政の垣根を越えた幅広い分野で取り組まれているみなさまの活動を募り、表彰し、広く一般に紹介することによって、これからの新しい中部の「地域づくり」に役立てていきたいと考えています。

●第1～9回（平成12～20年度）の主な受賞例



住民部門

名古屋の母なる川
“堀川”再生をめざして

クリーン堀川



宿場の賑わい
復活プロジェクト

宿場の賑わい復活一座



二百万本の彼岸花と四季の花々
で童話の里を彩る環境美化活動

矢勝川の環境を守る会



相生山緑地
オアシスの森くらぶ

相生山緑地オアシスの森くらぶ



熊野古道始神峠の
整備・保存活動

始神峠を守る会



企業・学校部門

きれいな海岸を
とりもどそう

津市立北立誠小学校



守ろう。ふるさと水門川&
地域ぐるみの親子早朝清掃

大垣市立興文小学校



2020年笠原の森
プロジェクト

多治見市立笠原中学校



“夢を大地に”
アクションプログラム

静岡県立磐田農業高等学校



輝け、サンセット
(夕日が美しい丘)ナンバー1

阿南町立阿南第二中学校



行政部門

わしら自慢の公園じゃ
まあいっぺん見にきておくれ
～働く元気高齢者～

藤原町役場



里山に生きる
牧田保育園

上石津町役場



うだつ上がる町並みを
生かしたまちづくり

美濃市建設部都市整備課



三島市街中が
せせらぎ事業

静岡県三島市



八穂環境学習教室

海部地区環境事務組合
八穂クリーンセンター



FUTURE CREATION 2009

中部の未来創造大賞

主催／中部の未来創造大賞推進協議会



中部の未来創造大賞については
右記のホームページをご覧ください。



<http://www.cbr.mlit.go.jp/mirai/>

中部の未来創造大賞推進協議会事務局

国土交通省 中部地方整備局 企画部 企画課 — TEL(052)953-8127

社団法人 中部建設協会 業務部 — TEL(052)962-9086

✉ mirai@ckk.or.jp